

平成 26 年度 事業計画 (26.4.1~27.3.31)

【 事業活動方針 】

展望「はじめは小さな一輪から」

未来への提案 — (小さな花の輪運動) (生まれ変わる農芸) 他の実現化

【 事業内容 】

(1) 公益事業

1. 花の輪事業

◇ 小学校に花・木の苗を寄贈

花と緑を育てることを通して子供達に「生命」「愛」「平和」の大切さを学んでもらい、花や緑で「豊かな校庭」を実現させていく活動の一助となる。

(ミニストップ株式会社の協賛)

◆第 24 回 花の輪運動 「育てよう、花と緑、校庭に」 贈呈予定校数 → 850 校

◇ 地域・自治体と共に花と緑の生活環境づくり

地域に暮らす人たちの手で、花や緑を増やしていく運動

◆成田市、市川市、野田市、芝山町で展開

◆野田市みどりのフェスタに協力

◇ 花の復興支援活動 (株式会社ネットワークの協力)

◇ 種から育てる寄贈型育苗セット「花物語」

◇ 自然花壇「希望の種」 ※ワイルドフラワーガーデン

◆季節によって違った景観を創り出す花壇を小学校に提案 (寄贈)

2. 環境教育事業

◇ 子供たちが農業体験や自然の環境に触れることを通して、農業や自然環境に対して少しでも興味を示して貰うことを目的とし様々な自然体験・環境学習を実践

◆地元高齢者の指導による小学生の田植え・稲刈り体験

(コシヒカリ…イオンチアーズクラブ/華紋四谷カルチャークラブ)

◆環境学習ツアー (花びら染めの体験、ネイチャーゲーム、花の一鉢栽培)

平成 26 年度 事業計画 (26.4.1~27.3.31)

3. 花の普及啓発事業

- ◇ 花や緑に関する研修やセミナーを通して、それらの栽培方法の指導・相談はもとより、花や緑を通して参加者の人生や生活が潤うことを目的として、いつも花や緑のある暮らしを提案
(農芸セミナー)
 - ◆春・夏・秋・冬の「寄せ植えの会」

4. 花の生活環境事業

- ◇ 花や緑を通して、地域の健全な発展、住民の心身の健全な発達と豊かな人間性を涵養することを目的とし、多くの方々が目にする公共施設に対して、花や緑の植育や鑑賞の場を提案し、花の潤いと香りを街角、街路、公益スペースに展開する活動
 - ◆成田市役所通り 成田市ポケットパーク・さくらの山 成田市保健福祉館
成田市ハンギングバスケット 成田市国道 295 号沿線花壇

5. 広報活動事業

- ◇ 花と緑の啓蒙普及に加え、会員の皆様との交流ツールとしての財団機関紙の発行 → 「花の心」第 73 号~76 号 (新創刊 34 号~37 号)

(2) 収益事業

1. 花の販売事業

- ◇ フラワーメンテナンス事業 … 四季折々の花をイオン各店舗の店頭や事業所などに設置

2. 物販事業

- ◇ 「芝山さくら祭」、「芝山はにわ祭」に協力→花の里茶屋の営業
- ◇ 花の里 (和い処) で作られたお米・味噌・クッキーなどの販売
- ◇ 「米」と「薔薇」の特別頒布 (※設立 25 周年記念企画を継続)

★新たな事業の開拓・受託に向けて

- ◇ 自治体への事業案内リーフレット【花と緑の街づくりプランのご提案】(仮称) 送付
- ◇ インターネット等による広報の拡充